

議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

樺島 永二郎

■池田学動物画51作品の購入

◎ 51点以外にも動物画シリーズは10点ほど所有されており、今後も制作される動物画も出てくると思いますが、それを今後購入するのか。

今後、多久市に関わりがある著名な芸術家等が現れた場合は、同じように購入されるのか

▲ 売却する意向が示された場合には、当然検討していかなくてはならないと考えています。

本市にゆかりある著名なアーティストの作品が出てきた時には、今回の趣旨同様、アートのまちづくり、交流人口、観光人口、心の豊かさの向上など、市、または市民の皆様にとって効果的であるかを十分検討していきます。

■マイナンバーカードを活用した医療扶助通信接続設定委託

◎ 被保護者が今まで行っていた行動や流れが、今後変わるのか

▲ 被保護者が医療機関を受診する場合、事前に福祉事務所の担当ケースワーカーへ受診する旨を申し出てください。これに関しては今後も変わりませんが、福祉事務所としては、医療券の発行事務、郵送事務などの事務負担が軽減します。

田淵 厚

■マイナンバーカードを活用した医療扶助通信接続設定委託

◎ 生活保護オンライン資格確認導入事業の目的は

▲ 被保護者の医療費は原則全額公費負担で、発行する紙の医療券をマイナンバーカードに切り換えることで登録情報をオンライン照会し迅速に診療が始められます。

◎ 市内医療機関等のオンライン資格確認状況は

▲ 療養担当規則の改正で、令和5年4月からオンラインによる資格確認の導入が義務づけられ、多久市内では、現在、薬局を含む病院等全27施設のうち9施設がオンライン運用されています。



■通学対策に要する備品購入(スクールバス事務所)

◎ 備品購入費として165万円が計上されているが、その内容は

▲ スクールバス事務所の半分がリース物件で、今回、リース元から年度内リース終了及び回収との提示があったため、現状物件の払下げ購入費用として計上しています。

◎ スクールバス運営会社のプレハブ事務所の半分がなぜリース物件だったのか

▲ 平成25年2月末に8坪の事務所として設置完了しましたが、運行開始準備を進める中で事業所スペースが不足することが確認されたことから、同規模物件を繋げて使用しています。

■(仮称)多久市グリーンパーク

◎ 経費380万円の内訳は

▲ 管理運営に必要な備品購入費365万円と需用費消耗品費15万円となっており、主な備品は、パークゴルフやグラウンドゴルフの競技用道具、道具を収納する倉庫棚、建物のエントランス用品、刈り払い機、事務用品を予定しています。

◎ その他の財源とあるが、その内容は

▲ 広域クリーンセンター建設に伴い、多久市、小城市で負担している地域振興対策事業負担金になります。



多久市グリーンパーク完成予想図

議案質疑

※発言の一部を抜粋して掲載

中島 慶子

■多久市資金の積立てに関する基金条例の一部を改正する条例

◎ 企業版ふるさと納税について制度の概要や寄附の現状は

▲ 寄付額の6割を同法人の法人関係税から控除されます。また、損金算入による通常の寄附の軽減効果として、寄附額の約3割を含めるといことで、最大9割の軽減効果があります。

また寄附の状況は2件の総額110万円の寄附を受領しています。

◎ 企業版ふるさと納税の広報は

▲ PRにつきましてはパンフレット等により行っております。

また広報につきましては、広く周知を行うために、市のホームページをはじめ、市内の誘致企業、または本市にゆかりのある企業の方々へ職員が出向いてPRをしているところであります。



鷲崎 義彦

■定住促進条例の一部を改正する条例について

◎ どのような理由からの改正か

▲ 令和5年度以降も継続して多久市定住促進条例の期限を2年間延長するものです。

◎ 変更、廃止、新設される項目と理由は

▲ 変更したのは、子育て・若者定住奨励金で住宅取得での基本額を10万円増額し、補助上限額を撤廃するものと、空き家バンク活用補助金では、市内外の業者によるリフォームも対象とし、市内業者でのリフォームには別途加算額を設けるものです。新婚世帯増改築等補助金は、他に同様の制度があるため廃止します。新設は、民間事業者の知恵と資本により、低廉な宅地を確保して頂くことを目的とした宅地造成支援補助制度です。



國信 好永

■池田学動物画シリーズ51作品の購入

◎ 池田学氏の動物画を購入することに、本当に効果が有るのか

▲ 住民の福祉向上に向けて、最少経費で最大の効果を常に念頭に置いて予算編成を行っており、効果については、庁内でも協議を重ね、是非、買うほうが良いだろうということ提案をしています。



古賀 公彦

■池田学動物画51作品の購入

◎ 絵画の保管場所は庁舎内の情報課サーバー室ということだが、温度管理等は大丈夫か

▲ 24時間換気されており、一定の温度と湿度が保たれています。

◎ アートのまちとして考えているのであれば、将来的に展示館建設も考えているのか

▲ 公共施設の在り方を考える中で、庁舎の複合的な建設を検討する際に、展示を行うような施設も計画の一つとして考えていきたいと思えます。



飯守 康洋

■池田学動物画51作品の購入

◎ 池田学氏の動物画シリーズの作品51点購入の目的と費用の内訳は

▲ 文化、芸術の推進を図り、新たな視点で多久市の再発信に取り組み、池田学氏の絵画を通じ、関係人口の増加、アートを資源とした活性化を目的としています。費用の内訳は、絵画購入費5,100万円、ケース購入費200万円、運搬費300万円、イベント企画運営委託料498万円、その他54万円の計6,152万円となります。

